



# まつかぜ

令和5年11月9日発行 発行者 齋藤孝之



かんがえる子 なかよくする子 げんきな子

水と緑と心の豊かな上松山小学校

## 地域の中で育つ子どもたち

右の写真は、6年生が「よさこいソーラン」を踊ってる様子を撮影したものです。ただ、学校の運動会ではありません。実は、学校の近くにある「つきみの杜」という高齢者の施設で踊っているのです。「おじいさんおばあさんに元気を届けたい」という思いを乗せて、全員が本気モードで踊りを披露しました。おかげさまで、踊りを見た高齢者の方々からたくさんの拍手と、元気な笑顔を見せていただきました。踊りを終えて帰ってきた子どもたちも、たくさんの達成感に包まれた素敵な表情をしていました。



日頃、地域の方々からいろいろとお世話になっている子どもたちですが、地域のためにできることがたくさんあります。これからも機会を見つけ、子どもたちが地域のためにできることを実践しながら、子どもたちの郷里への愛情を育てていきたいと思ひます。

さて、いよいよ11月になりました。この時期は、子どもたち同士の関係性も複雑化してくる頃であり、悩みをもつ子どもたちが増える時期でもあります。そこで、11月は「教育相談月間」として年間の行事に位置付け、昼休み等を活用して、子どもたち一人一人と教育相談を行っています。少しでも子どもたちの不安を無くし、少しでもいじめの未然防止につなげ、だれもが生き生きと活動できる上松山小学校をめざしていきたいと思ひます。また、いろいろな体験活動等もたくさん行われています。毎日、どこかの学年で体験活動や人材活用、校外学習などを行っている状況です。子どもたちに寄り添いながら、様々な教育活動を展開していきたいと考えています。

## のこぎりボランティア 10月30日・31日

4年生の図画工作「ギコギコトントンクリエイター」の学習です。一枚の板をのこぎりで切ったり、釘で付けたりして身近で使うものを作る内容です。初めてののこぎりを使う子どもたちのために、たくさんの地域ボランティアの方々が集まってくださいました。はじめは恐る恐る扱っていた子どもたちも、やり方を教えていただいたことで、細かい部品までしっかりと切ることができるようになりました。



## なかよし運動会 10月27日(金)

コロナ禍ですべて中止されていた特別支援学級の子どもたちが活躍する「なかよし運動会」が、3年ぶりに氏家体育館で開催されました。この運動会は、塩谷地区の4市町で争われます。本校の子どもたちは、さくら市チームの一員として、様々な競技に参加しました。



ホームページも  
ぜひ、  
ご覧ください。



## おにぎりの日 10月18日(火)

お弁当の日の一環で、主食であるご飯をおにぎりにして持ってくる「おにぎりの日」を実施しました。おかずは給食です。自分でにぎったり、お家の方ににぎってもらったりしたおにぎりを、おいしそうに頬張っていました。



## 読み聞かせ 10月25日(水)

アリスの会や学校支援ボランティアの皆様のご協力をいただき「読み聞かせ」を実施しました。教室をのぞくと、子どもたちは食い入るように挿絵を見たり、話を聞いたりしています。子どもたちは、読み聞かせが大好きです。



## 就学時健康診断 10月26日(木)

来年度入学する子どもたちに来ていただき、就学時健康診断を実施しました。内科や眼科などの学校医さんの診察や視力や聴力などの検査を行いました。担当の先生の指示を聞きながら、しっかりとした態度で検診を受けることができました。来年が楽しみです。



## 3年生校外学習 10月26日(木)

3年生の総合的な学習の時間では、さくら市のことを調べる学習を展開しています。前は氏家地区を調べ、今回は喜連川地区を調べました。御用堀や龍光寺、喜連川神社など、観光ボランティアの方の説明を聞いてしっかりと調べることができました。



## 第2回 学校運営協議会 10月28日(金)

本年度第2回目の学校運営協議会を開催しました。今回は、委員の皆様は学校の子どもたちの様子を知っていただくために、ほんのわずかな時間ではありましたが授業を参観していただきました。会議のなかでは、1学期を振り返っての学校の課題について説明し、よりよく子どもたちの温かい心を育てるために地域や学校が共にできることについて話し合いを行いました。



## 地域のために「よさこいソーラン」11月2日(木)

「おじいさんおばあさんに元気を…」という思いを込めて、つきみの杜で「よさこいソーラン」を披露しました。今できる一生懸命の姿を見せることができました。

